

令和7年度 事業所における自己評価総括表（ドットジュニア 長沼原 第2教室（放課後等デイサービス・児童発達支援））

子ども家庭庁が定める「放課後等デイサービスガイドライン」「児童発達支援ガイドライン」に基づいて、さらに強化・充実を図るべき点（事業所の強み）や、課題や改善すべき点を整理・分析しています。この自己評価総括表をもとに、業務・サービスの資質向上や改善をしていくことを目的としています。

<保護者アンケート調査時期：R7/11/17~R7/12/5> <職員アンケート調査及び検討時期：R7/11/17~R7/11/25>

強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
安全計画に沿って研修や訓練ができており、非常時にお子様の安心と安全を守る体制は整っている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全計画に沿っての研修を職員で実施した後、児童にもプログラムで体験してもらえているようにしている。</li> <li>避難訓練を各月で実施しており、利用児童全員が半年に1回は避難訓練を受けることができている。</li> <li>契約時は必ず保護者へ避難所や避難時の対応をお伝えしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部の研修や訓練にも参加し、緊急時の対応を学ぶ。</li> <li>避難訓練だけでなく、不審者遭遇時の対応など様々な想定でのプログラムを実施していく。</li> </ul>
保護者との日常的な連絡（送迎時・電話・LINE・HUG等）が円滑に行えており、家族等からの子育ての悩みに対して、面談や必要な助言・支援を行えている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>決められた職員が日次で決められた時間で保護者からの連絡を確認する体制を整えている。</li> <li>送迎時に職員から保護者へ最近の悩みや児童の変化を確認している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>月次の日曜日で授業参加などを実施し、さらに相談しやすい場を提供していく。</li> </ul>
朝礼や終礼の時間に、職員間で支援内容を振り返る時間があり、支援に関する課題や意見を出しやすい職場環境になっている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童の些細なことでも共有するように職員全員で認識をしている。</li> <li>教室内で統一した支援ができるように、支援方法で疑問や提案があったら朝礼や終礼で伝えるようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>月次で自身の支援の相談を行う場を設けてさらに意見の出しやすい状況を作る。</li> </ul>

弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	拠点として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取り組みや工夫が必要な点等
日々の支援を行うための人数体制について、支援に必要な人数が確保されていないと感じることがある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の突発的な欠勤（体調不良等）への対応速度、調整の仕組みに不足がある</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人員体制の見直しや、調整の仕組みを整理していきます。</li> </ul>
窓に関して網戸が設置されていないため、子ども自身で窓を開けることがあれば転落の危険性がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>窓においては網戸が設置されておらず、子ども自身で窓を開けることがあれば転落の可能性がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>網戸や窓の開閉を制限できる鍵の設置を検討します。</li> </ul>